

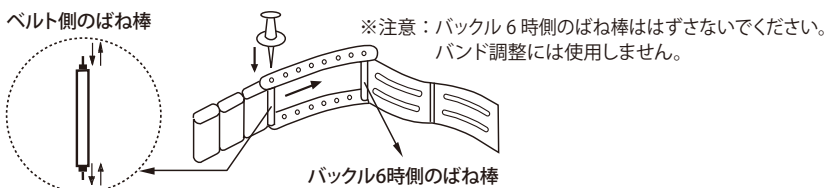
《バンドサイズの調整方法》

バンドのサイズ調整方法は製品によって異なります。お買い上げ商品のバンド形状をご確認ください。ジャバラ・テグス・バンゲル形状の時計はバンドサイズの調整はできません。なお、これらの製品に想定以上の力が加わったり開きすぎますと、破損の恐れがございます。お取り扱いにご注意ください。

※表記外のサイズ調整の場合やご自身で調整ができない場合、専用工具が必要な場合などは時計販売店、もしくは当社時計サービスセンターまでご依頼ください。

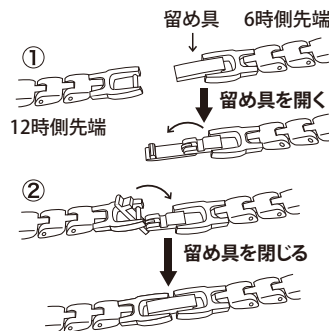
3つ折バックル式バンドの調整

- ①先端の細い金具を使いベルト側のばね棒を押し込みます。
- ②ばね棒が飛び出さないよう指で押さえながら、ベルトを手前にスライドさせバックルからはずします。
- ③ベルトを適切な穴の位置に合わせて、ばね棒の先端を穴に戻してください。



ブレスレットタイプの付け方

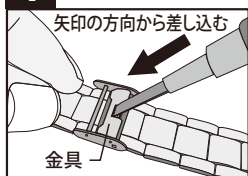
- ①6時側先端の留め具(バックル)を開きます。
- ②12時側先端に開いた留め具を通して留め具を閉じます。



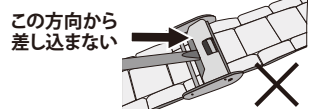
スライダー式バンドの調整

※スライダーの余った部分のカットはできません。

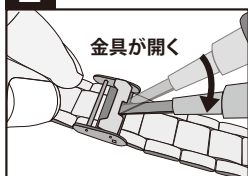
1 マイナスイドライバーを金具に差し込みます。



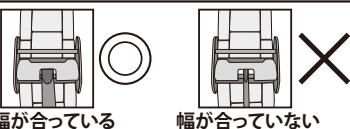
注意 逆側からドライバーを差し込まないでください。この方向から無理に開こうとすると金具が破損します。



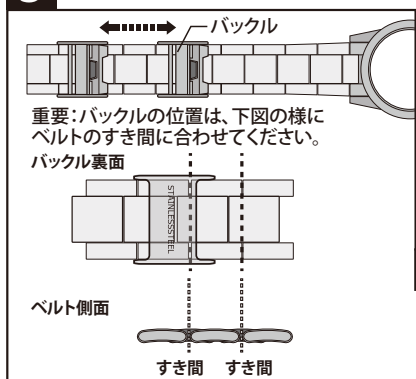
2 差した状態で、ドライバーを下げると、この原理で金具が開きます。



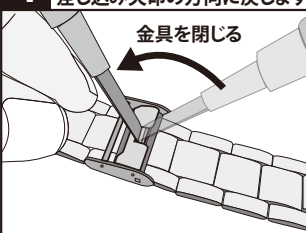
注意 必ず幅の合ったドライバーを使用してください。幅の細いドライバーでは、金具が破損する恐れがあります。



3 バックルをスライドさせて位置を決めます。



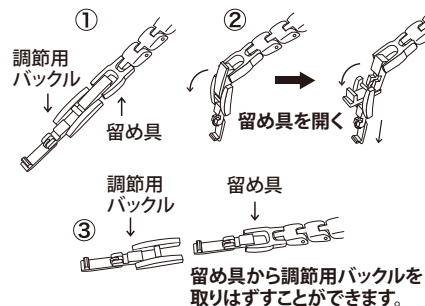
4 再度、ドライバーを金具に差し込み矢印の方向に戻します。



注意 ※すき間に合っていない位置で無理に金具を閉じないでください。破損の原因になります。
※すき間に合わせている場合でも、金具が硬く閉じない場合は、少し金具位置をずらすなどして、閉まりやすい位置で閉じてください。

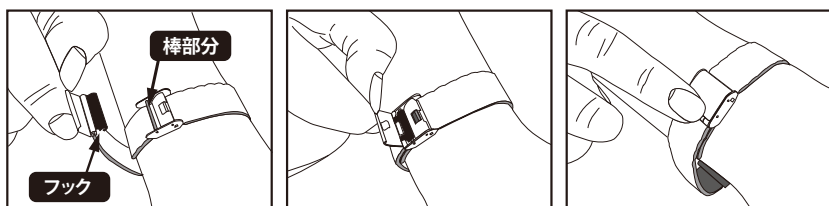
ダブルバックル・トリプルバックルタイプについて

長さ調整用バックルを取りはずすことにより、ベルトの長さを調節できます。(ダブルバックルの場合、長さ調整用バックル1個、トリプルバックルの場合2個付属します。)



スライダー式バンドの付け方

※スライダー式バンドの商品をご購入された方へ



①時計を腕に巻き付ける。

②フック部分をバックルの棒部分に引っ掛ける。
※フック全体を棒にしっかりと引っ掛けてください。

③留め金を指で押してしっかり閉じる。